

CASBEE-改修届出書に必要な図書リスト

(2017.08. 21改正)

チェック	必要図書名称	CAD データ	PDF データ	確認内容	受領日	
意匠図	<input type="checkbox"/> 既存意匠図一式		○		/	
	<input type="checkbox"/> 附近見取図		○		/	
	<input type="checkbox"/> 設計概要書		○		/	
	<input type="checkbox"/> 建築特記仕様書		○		/	
	<input type="checkbox"/> 外部・内部仕上表		○		/	
	<input type="checkbox"/> 配置図	○	○		/	
	<input type="checkbox"/> 各階平面図	○	○		/	
	<input type="checkbox"/> 立面図	○	○		/	
	<input type="checkbox"/> 断面図	○	○		/	
	<input type="checkbox"/> 矩計図	○	○		/	
	<input type="checkbox"/> 求積図、室面積算定図			○	床面積、各室の面積	/
	<input type="checkbox"/> 共用部平面詳細			△		/
	<input type="checkbox"/> 建具表、建具配置図			○		/
<input type="checkbox"/> 緑地求積図、植栽計画図			○	緑地面積と中高木の割合のわかるもの	/	
機械設備図	<input type="checkbox"/> 既存機械設備図一式		○		/	
	<input type="checkbox"/> 改修後の機械設備特記仕様書		○		/	
	<input type="checkbox"/> 空調和設備機器表		○	能力、送風機風量、台数、消費電力等	/	
	<input type="checkbox"/> 空調和設備系統図		○		/	
	<input type="checkbox"/> 空調和設備各階平面図		○	設置位置の確認等	/	
	<input type="checkbox"/> 換気機器表		○	風量、全圧損失、消費電力、台数、全熱交換器効率等	/	
	<input type="checkbox"/> 換気系統図		○	換気設備の位置及び連結先	/	
	<input type="checkbox"/> 換気各階平面図		○	設置位置の確認等	/	
	<input type="checkbox"/> 衛生機器表 ※型番は必須		○	節湯器具等（給湯栓、節水型シャワー）	/	
	<input type="checkbox"/> 衛生設備配管系統図		○		/	
	<input type="checkbox"/> 衛生設備各階平面図		○		/	
<input type="checkbox"/> 給排水系統図		○	給湯設備がどの部屋に採用されているか確認するため	/		
電気設備図	<input type="checkbox"/> 既存電気設備図一式		○	ご用意できればお願いします	/	
	<input type="checkbox"/> 改修後の電気設備特記仕様書		○		/	
	<input type="checkbox"/> 電気設備関係図（受変電設備）		○		/	
	<input type="checkbox"/> 電気設備系統図		○		/	
	<input type="checkbox"/> 情報通信関係図（情報設備図）		○		/	
	<input type="checkbox"/> 情報通信系統図		○	テレビ、LAN、電話、非常用発電設備	/	
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備システム図		■	電池の種類、設置方式、システム容量、パネルの方位角・傾斜角	/	
	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用設備図		■	パネル面積、設置場所、年間熱利用量、熱需要対象用途	/	
構造図	<input type="checkbox"/> 既存建物の構造特記仕様書		○	ご用意できればお願いします	/	
	<input type="checkbox"/> 改修後の構造特記仕様書		○		/	
	<input type="checkbox"/> 免震の場合は認定書		■		/	
その他	<input type="checkbox"/> パース（外部・内部）		△	作成していなければ立面図で対応いたします	/	
	<input type="checkbox"/> 省エネルギー計算書		○	第1～3面（住宅の場合は4面別紙2まで）	/	
	<input type="checkbox"/> 建築物移動等円滑化チェックリスト		△		/	
	<input type="checkbox"/> 光害ガイドラインチェックリスト		○	別紙の資料にチェックをして返信願います	/	
	<input type="checkbox"/> 確認申請書の写し（第一面～第五面）	○	○	届出書、委任状の作成のための情報（押印書類は各2部） 複数用途の場合は省エネの区分に合わず 複数用途の場合は二～三面を用途ごとに作成	/	

○ …必須図面・データ

△ …作成していればご用意願います

■ …該当している場合はご用意願います

※AまたはSランクを取得する場合は根拠資料が追加が必要になります。

※意匠図と設備図が整合していること

※CADデータはDWG,DXF,JWCのいずれかをお願いします。

## 光害対策ガイドライン「良い照明環境を得るためのチェックリスト」

チェック項目	考え方と対策例
<p>0. 検討体制が適切かどうか</p> <p><input type="checkbox"/> 検討体制に照明の専門家が参加しているか</p>	<p>→ 光や照明に関する専門知識がある人を検討体制に加える</p> <p>→ 体制そのものに加えることが困難な場合はアドバイザーとして助言をもらう</p>
<p>1. エネルギーの有効利用が図られているか</p> <p><input type="checkbox"/> 目的に応じた適切な照度レベルが設定されているか JIS照度基準等の照明に関する諸基準に対して照度が過剰ではないか、また低すぎはしないか</p> <p><input type="checkbox"/> 照明範囲は適切か、必要以上に広くないか</p> <p><input type="checkbox"/> 光源は総合効率の高いものを採用したか</p> <p><input type="checkbox"/> 照明器具は照明率の高いもの、あるいは照明率が高くなる設置を検討したか</p>	<p>→ JIS照度基準等の照明基準を参考に、照明目的に合った照度を選定する 高すぎる場合は、光源のワットをより低いものに変える</p> <p>→ 照明範囲を再検討する</p> <p>→ 「屋外照明設備のガイド」の総合効率以上とする</p> <p>→ 照明器具の配光、設置位置を再検討する</p>
<p>2. 人間諸活動への影響に関する低減対策を講じているか</p> <p><input type="checkbox"/> 上方や周辺への漏れ光の少ない照明器具を採用したか それは「屋外照明設備のガイド」の上方光束比を満足しているか また、漏れ光の低減策を検討したか</p> <p><input type="checkbox"/> グレアや極端な明暗が抑制されているか  照明器具の問題となる方向への光度や輝度の制限すべき目標値を検討したか</p> <p><input type="checkbox"/> 著しく過剰な照明(明るさ・輝き・色彩およびその時間的変化等)が不快感を与えたり、生活を妨げたりすることはないか。  被照面の輝度・漏れ光による窓面の照度等の制限すべき目標値を検討したか。</p>	<p>→ 「屋外照明設備のガイド」の上方光束比を満足する照明器具を選択する または以下になる設置を再検討する</p> <p>→ 照明器具の選定、照射方向を再検討する</p> <p>必要に応じてルーバ、フード等で遮光する</p> <p>→ 設定照度(輝度)や運用方法を再検討する またはルーバ、フード等で照明器具を遮光する 必要に応じて設定照度(輝度)を下げる</p>
<p>3. 動植物(自然生態系)への影響に関する低減対策を講じているか</p> <p><input type="checkbox"/> 周囲との調和を検討したか。周辺環境より著しく過剰な照明を計画していないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 照明設備の周辺環境における保護すべき動植物に影響を及ぼさないよう対策を検討したか。</p>	<p>→ 設定照度を再検討する 高すぎる場合は、光源のワットをより低いものに変える</p> <p>→ 周辺環境への影響を再調査し、照明設備設置の是非、設定照度或使用照度機器、運用方法等の妥当性を再検討する</p>
<p>4. 運用・管理方法を検討したか</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境に応じた時刻別運用計画を立てたか</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的な清掃・ランプ交換を検討したか</p>	<p>→ 深夜等の調光、減灯、消灯を検討する</p> <p>→ 定期的な点検・清掃・ランプ交換の実施を検討する</p>
<p>5. 街作りへの適用に留意したか</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的なコーディネートを行ったか</p> <p><input type="checkbox"/> 公共空間、半公共空間、プライベート空間を含めた光設計の検討を行ったか</p> <p><input type="checkbox"/> 対策のターゲットは適切に選定したか</p> <p><input type="checkbox"/> 安全・安心への配慮を行ったか</p>	<p>→ 街作りコーディネーターによる冷房負荷や景観への影響チェック等</p> <p>→ 道路両側の敷地や通りに面した空間の照明を光設の対象とする等</p> <p>→ 影響の大きいと考えられる駐車場・中古車販売場、屋外ゴルフ場における配慮等</p> <p>→ 防犯に適した照明の検討等</p>

LR-3 1)屋外照明および屋内照明のうち外に漏れる光  
 光害対策ガイドライン 広告物照明における配慮事項

主な配慮事項	内容
<p>(1) 漏れ光に対する配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 照度、輝度を与える範囲の適正な設定を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 発光方式の適切な選択を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 人口光使用総量の削減のための細かい工夫に努める。</p>	<p>→ 特に、サーチライト、レーザー等広範囲に光が漏れ、影響が大きいものは使用しない。</p> <p>→ 内照式看板や蛍光部分の露出によるものは、その設置について十分に配慮する。</p> <p>→ コントラストの設計を工夫して、人口光使用総量の削減を行う。</p>
<p>(2) 光の性質に関する配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 点滅させないこと。</p> <p><input type="checkbox"/> 動かさないこと。</p> <p><input type="checkbox"/> 投光照明を着色しないこと</p>	<p>→ 発行部分を点滅させない。</p> <p>→ 発光部分及び照射範囲を動かさないこと。</p> <p>→ 投光器について、フィルターを通した着色などは行わない。        (環境配慮としてフィルターをかけることは除く)</p>
<p>(3) 省エネルギーに関する配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 効率のよい光源の使用を推奨する。</p> <p><input type="checkbox"/> 点灯時間を適切に管理する。</p>	